

科目名	実用英語 (TOEIC)	英文表記	Practical English (TOEIC)	平成24年3月15日
科目コード	1003			
教員名: 高嶺司、武村明子				作成
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修
全学科		1年	必	履修
				単位数
				2単位
				授業形態
				演習
				授業期間
				通年
科目目標	欧米で開発された多聴用英語教材やマルチメディア機器を有効活用した多聴・音読学習により、TOEIC Bridge IP テストの受験に有効なリスニング力を養う。			
総合評価	TOEIC Bridge IP Testリスニング部門第1回&第2回 (40%), 前期末試験 (30%), 発表・音読の評価 (20%), 多聴ログの記録結果 (10%)。60%以上を合格とする。			
達成度目標と評価方法	科目達成度目標 (対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法	
	①	YL1.0程度の英文をテープが読み上げるスピードで理解する速読力を身につける。	⇒	上達度をTOEIC IPや定期試験によって評価する。
	②	一授業時間に前期2000語・後期3000語以上 (一年間で75,000以上) の多聴を行いTOEIC BridgeのListening部門に対応できる聴解力を身につける。	⇒	上達度をTOEIC IPや定期試験によって評価する。
③	自己紹介の発表を通じて、簡単な内容を英語で表現することができるようになる。	⇒	授業中の個人発表をもって評価する。	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4
	◎	○	○	
授業概要、方針、履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>多聴図書や音声教材やCDROM、DVDなどのマルチメディアを利用した多聴学習および音読練習 (リピーティング・オーバーラッピング・シャドウイングなど) を行う。多聴語数は毎回、ログファイルに記録する。英語で自己紹介をする (前期)。</li> <li>TOEIC Bridge の出題形式に慣れ、TOEIC Bridge IPテストに備える (後期)。</li> </ul>			
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>多聴図書および音声教材 (Oxford Reading Tree, Scholastic, Graded Readers など)</li> <li>マルチメディア教材 (Oxford Reading Tree CD-ROM (Stage2-5)、DVD など)</li> </ul>			
<b>授 業 計 画</b>				
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	
1	Introduction	2	授業概要、評価基準、使用教材等の説明とログ作成	
2	TOEIC Bridge IPテスト I	2	TOEIC Bridge IPテスト I	
3	発表 I	2	英語での自己紹介 I	
4	発表 II	2	英語での自己紹介 II	
5	多聴・音読学習 vol. 1	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
6	多聴・音読学習 vol. 2	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
7	多聴・音読学習 vol. 3	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
8	多聴・音読学習 vol. 4	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
9	多聴・音読学習 vol. 5	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
10	多聴・音読学習 vol. 6	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
11	多聴・音読学習 vol. 7	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
12	多聴・音読学習 vol. 8	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
13	多聴・音読学習 vol. 9	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
14	多聴・音読学習 vol. 10	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
15	多聴・音読学習 vol. 11	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
期末	期末試験	[1]		
16	多聴・音読学習 vol. 12	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
17	多聴・音読学習 vol. 13	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
18	多聴・音読学習 vol. 14	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
19	多聴・音読学習 vol. 15	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
20	多聴・音読学習 vol. 16	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
21	多聴・音読学習 vol. 17	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
22	多聴・音読学習 vol. 18	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
23	TOEIC Bridge IPテスト II	2	TOEIC Bridge IPテスト II	
24	多聴・音読学習 vol. 19	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
25	多聴・音読学習 vol. 20	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
26	多聴・音読学習 vol. 21	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
27	多聴・音読学習 vol. 22	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
28	多聴・音読学習 vol. 23	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
29	多聴・音読学習 vol. 24	2	多聴教材やマルチメディアを利用した多聴・音読学習	
30	まとめ	2	授業の総括、リスニングログの提出、フィードバック等	

学習時間合計	60	実時間	45
備考欄			

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)